

平成19年度 事務事業評価表		担当	教育委員会 体育課				内線等	3404
事務事業名	三河湾健康マラソン大会開催事業					事業コード	1. 一般事務事業(ソト事業)	
根拠法令等						Eなし		

総合計画での位置付け

基本目標	4. 豊かな心と創造性を育むまちづくり	施策名	スポーツ・レクリエーション
------	---------------------	-----	---------------

事務事業の内容

対象(受益者)	外出不足の厳冬期に活力あるイベントを開催を期待する市民のために
手 段	身体障害者を含む多くの人々が出場するマラソン大会の開催により
想定する成果	活気溢れる地域を創造する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
3 K mの部	2,012人	2,265人	2,300人
1 0 K mの部	1,388人	1,471人	1,500人
補助金	1,000,000円	900,000円	900,000円
大会開催費	4,350,316円	4,893,468円	5,200,000円

成果指標

成果指標名	参加者数の対前年比	補助率
成果指標の説明	現年度参加者数 / 前年度参加者数 × 100	補助金 / 大会開催費 × 100

事業の進捗状況 (一般 会計) (単位：千円)

		平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果指標		95.72%				109.88%				101.71%			
成果指標		22.99%				18.39%				17.31%			
事業費	事業費	1,000				900				900			
	人件費	8,018				5,702				5,732			
	(人数)	正規	1.0	非常勤	0.1	正規	0.7	非常勤	0.1	正規	0.7	非常勤	0.1
	合計	9,018				6,602				6,632			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	9,018				6,602				6,632			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	開催回数も第24回を終え、市民の間に広く定着している。
経済効率性	3	2	3	2	負担金、人件費等の事業費は減額しているが、参加者は増加傾向にあり、予算に見合った成果をあげている。
事務効率性	2	2	2	2	事業に割り振ることのできる人員は減少したが、実行委員会から単純事務を委託することにより、補っている。
必要性	2	2	2	2	新聞社、テレビ局への後援依頼、警察との道路使用許可等の協議もあり、市が実施するのが適当と思われる。
小計	9	8	9	8	
施策への貢献度	3	-	3	-	近年の健康志向により、参加者は増加傾向にあり施策に対する効果はあがっている。
合計	12	8	12	8	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	B	A	B	
	A	B	A	B	毎年、3,500人以上が参加する冬の一大イベントとして市民の間に定着している。

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
申込み受付の簡素化に努力する。
上記改善点の実施状況
有料参加者について、郵便局での口座振替による申込みを導入。

今後さらに改善すべき点

参加者が増えて事業費が増加した場合、参加者負担金(参加料)の適正な引き上げ。
--

平成21年度予算に反映する項目

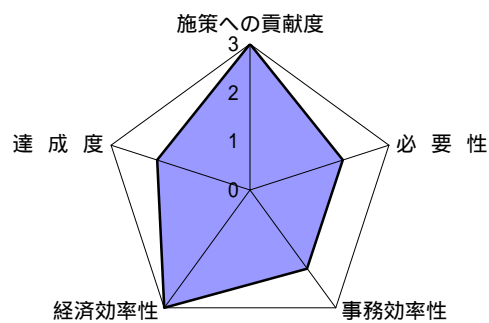
--

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点